

戸籍の窓口

(9月受け付け分)

■ まちの人口

	10月1日現在	(前月比)
人口	6,382人	(-25人)
男	3,081人	(-11人)
女	3,301人	(-14人)
世帯	2,666世帯	(-10世帯)

■ お誕生おめでとう

高松 ^{えみり} 笑莉ちゃん 格・翔子 1町内

■ ご結婚おめでとう

齋藤 栄作 堀越
片平 良子 10町内

■ お悔やみ申し上げます

本間 和子 (85)	八千代 母	9町内1
小瀧 タイ子 (91)	正 母	中野
佐藤 ヨシイ (91)	大沼 龍蔵 祖母	安座
井上 義美 (83)	貴子 父	西原
渡部 善一 (92)	勝二 父	萱本
地濃 政代 (87)	新一 母	徳沢
山口 忠義 (86)	文雄 父	徳沢
波田野 タケ (89)	俊幸 母	杉山
井上 秀雄 (88)	光義 父	新町
小野木 清美 (82)	和美 父	小山



小さなストラップも

冬支度(西田晴喜さん作の和かんじき)

Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・特設駅伝部 女子部長]

伊藤 那恋さん

◆私の夢—

私は、なりたい職業がまだ決まっていません。でも、動物に関係する職業に就きたいと思っています。そう思った理由は、東日本大震災で飼い主と離れ離れになってしまった犬の本を読んで、保護活動を知ったからです。また、「走る」ことは続けていきたいと思っています。速く走ることができなくても、自分が好きな「走る」ことは、何が何でも続けていきたいです。

◆努力していること—

犬種や、犬のなりやすい病気などを調べています。また、犬の気持ちを少しでも理解できるように心掛けています。走ることにしては、なるべく毎日練習するよう心掛けています。

◆未来の自分に一言—

将来はどんな職業に就いていますか？ しっかり走っていますか？ 毎日笑顔で、一日一日を楽しんでください。

Person

町民バトンタッチ

田崎 ^{しんご} 新悟さん [森野]

◆趣味は？

音楽全般(聴く・観る・奏でる)

◆熱中していることは？

ギターと読書

◆自分を一言で表現すると？

ポジティブ、前向き(楽観的と言うべきか)

◆あなたのモットーは？

歳を重ねることを楽しむ

◆特技は？

剣道でした…

◆最近感動したことは？

鶴ヶ城マラソンで去年よりタイムが縮まったこと

◆今後やってみたいことは？

また仲間たちとバンドをやりたい。いや、やりましょう！

◆次の方を紹介してください

Y・Sさん(出ヶ原)

とっておきの物は？

結婚式の時に剣道の仲間たちからもらった手紙。あの日からずっと大事にしています。泣けるので、もう二度と読みませんが(笑)。



田崎 ^{しょうま} 翔馬さん(10月号)からメッセージ

これからも俺の太陽でいてください。



Column

協力隊リレーコラム

西会津ファンより 愛を込めて

早いもので、飯豊山もまだ白い5月末にこの町に越して、4カ月が経ちました。私の西会津との出会いは2015年。毎夏、アートチーム「こととか(旧C塾)」の一員として、西会津国際芸術村で滞在制作をさせていただいたご縁。そうして3年間、幾度も訪れるうちに、すっかりこの町の豊かな季節に魅せられてしまいました。橋屋の細い橋を渡り、当時まだくねくねだった道を行くと現れる、ひっそり佇む芸術村、こんな場所で働けたら楽しいだろうなあと…。そしてとうとう4年目の今年、協力隊として引越してきてしまった次第です。その橋屋橋も新しくなり、思い出の旧橋は解体中。4年前の夏から考えても、人も環境も、西会津の雰囲気に変化を感じます。私みたいな、という少しおこがましいかもしれないけれど、西会津ファンを増やすべく、駆け抜ける協力隊の2年半になりそうです。



山口 佳織 隊員

名古屋市出身、34歳。東京暮らしと多種職業を経て、平成30年6月から「移住・イノベーション」担当の町地域おこし協力隊員。西会津ファンを増やすべく、西会津国際芸術村にて日々奮闘中。